

J C W A カーラッピング業者懇親会 国内外から約100人参加

日本カーラッピング協会(JCWA)主催の「カーラッピング業者懇親会」が、13日午後7時半から千葉市美浜区のホテルニューオータニ幕張内で行われ、国内外から約100人が参加した。業者懇親会は服部直巳氏(㈱ハットリマーキング社長)の司会で進行。丹野智文氏(㈱アルティザン社長)の開会挨拶に続き、主催者を代表し、刈谷伊氏(㈱アサインラボ社長)は「本日、日本カーラッピング協会のこと

挨拶する刈谷伊氏(上)約100人が参加した懇親会後の記念撮影



から落とし事業として、東京オートサロンに出展することになった。プレスではカーラッピング、ペイントプロテクションフィルム、ウィンドプロテクションフィルムの施工デモを行ったが、まだ知られていない方々にメッセージを送れたと思う。協会が目指すカーラッピング市場の活性化、



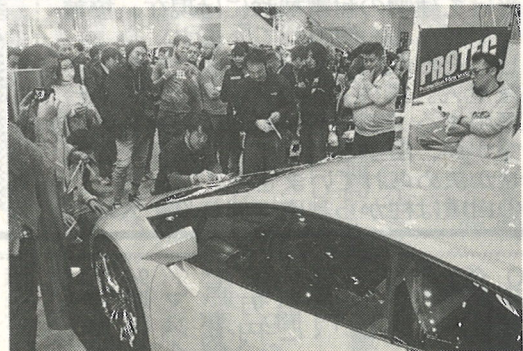
う。協会が目指すカーラッピング市場の活性化、

拡大に貢献できるよう、役員ともども一生懸命頑張っていきたい」と述べ、今後、協会で取組んでいきたい事業方針を説明。最後に同氏は、「皆さんからの意見、要望などを一つずつ実現できるようにしていく。ご賛同して頂ける方は入会頂きたい」と語った。

その後、協会設立時の全理事を紹介。山家一繁氏(㈱ワイエムジワン社長)は「シルク印刷、オンデマンド印刷、そのほか、インターネットとテクノロジは進化し続けているが、最後の作業は人によるもの。どうやって施工技術を磨くのかを考えると、非常に大切なのは、いかに施工技術が優秀でも、どんな価値を顧客に提案できるかだ。これを見誤ると、世の中から弾かれる。車にフィルムを貼るという仕事を通して、どのような価値を世の中に提供できるか。大きなチャンスになると思っている事に取組んで頂きたい」と述べて乾杯。

懇親会は、東京オートサロン(13~15日)の出席者(13~15日)の出展に、協力したスポンサー企業(フリーエムジャパン、エイブリー・テニソン・ジャパン、リンテックサイロシステム、TECKWRAP、HEXIS/テクノプロモーション、ワイエムジワン、PROTEC)、サプソンサー企業(桜井ニチエ)、出展社(PROTEC、神威プロデュース、SROAD、BOOMCRAFT、PPF SHOP、Gmeister、DFCクエスト/ORAFOL、Gridesign、GLAD Wrapping Works、アイゲイシー、ARTISAN HOUSE)、一般参加者の紹介が行われる中、山口孝二氏(Gmeister代表)の中締めで10時に散会となった。

◇ 日本カーラッピング協会



東京オートサロンのブースで盛況だった施工実演デモ

会(JCWA)は、「会員相互の親交を深め、業界の発展と市場拡大を目指し、ラッピングを通じてより良い社会生活への貢献をする」という理念を持って設立した任意団体。カーラッピング、ペ

イントプロテクションフィルム、ウィンドプロテクションフィルム、ウィンドプロテクションフィルムの3部会を構成している。入会は、カーラッピング関連の施工業務を行う法人・個人事業主・販社を対象にした「一般会員」、会員に対して顧客

材料、道具類を提供する「賛助会員」をそれぞれ募集。一般会員は入金1万円、年会費6万円。賛助会員は入金10万円、年会費6万円。【問い合わせ】JCWA